発刊に寄せて

日本環境リハビリテーション科学研究会は2014年にリハビリテーション科学分野の研究者と作業療法学分野の有志によって設立されました.

本研究会は身体に障がいをお持ちの方のリハビリテーションや日常生活動作,生活環境,バリアフリーなどに関する知識・技術の啓蒙や,研究に関する懇話会を通して新たな研究分野の開拓及び社会的に広い役割を担う要素技術基盤を構築することを目的に活動してきました.社会における我々の技術・知識や役割を明確にまとめ,記録・発信し,それらを活用した社会的基盤を構築することは重要です.我々は,これまでの研究活動を顧み,研究会における学術誌を通して社会的基盤の構築に貢献できるよう日本環境リハビリテーション科学雑誌を上梓することと致しました.本研究会誌はオンラインジャーナルとし,アカデミックな要素技術のみならず,障がいの有無に関わらず,より安心・安全に社会参加が可能となるよう,日常的に実施している社会活動を可視化し発信してまいります.研究活動や日常における社会貢献を評価し,新たな学術的基盤を築き上げるためには,論文や報告としてまとめるだけではなく,それらを客観的に捉え批評する知識・技術も重要です.本誌においてはこれら双方の知識・技術的基盤の向上を目指し,真に社会へ貢献出来るヒューマニズム溢れる力を発信してまいりたいと存じます.

今般,本研究会の設立と本誌の発刊にご尽力いただきました皆様に心より御礼申し上げます.

2018年1月5日

日本環境リハビリテーション科学研究会　代表　小島久典